

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科1年制	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	視能矯正学各論Ⅲ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2)
対 象 学 年	昼間部1年	学期及び曜時限	後期	教室名	合同校舎702教室
担当教員	村上 裕美				
実務経験とその関連資格	<p>【実務経験】 視能訓練士として神戸掖済会病院勤務1年半、眼科一般を学び、その後兵庫医科大学病院にて斜視弱視・神経眼科を中心に眼科での一般検査訓練を18年行い、ささと眼科にて一般検査・斜視外来を担当した。</p> <p>【関連資格】 視能訓練士、日本弱視斜視学会会員</p>				
《授業科目における学習内容》					
弱視・眼振について病態を理解し、症例を見て分類でき治療法をまとめられるようにする					
《成績評価の方法と基準》					
小テスト20% 本試験80%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
視能学第3版(小林 義治、松岡 久美子、臼井 千恵、岡 真由美編集:文光堂,2022) 視能学エキスパート 視能訓練学第2版(若山暁美 他編集,医学書院,2023)					
《授業外における学習方法》					
授業前に該当する箇所を一読し、授業後レジュメ・テキストを読みまとめ小テストに備える					
《履修に当たっての留意点》					
授業前後に予習復習を行い、実習に向けてノートを作成する					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	眼振の病態分類を学ぶ	視能学・視能訓練学・配布資料	授業に該当する箇所を一読しておく	
	各コマにおける授業予定	眼振について			
第2回	授業を通じての到達目標	眼振の病態分類を学ぶ	視能学・視能訓練学・配布資料	授業に該当する箇所を一読しておく	
	各コマにおける授業予定	眼振について			
第3回	授業を通じての到達目標	斜位近視を理解する	視能学・視能訓練学・配布資料	授業に該当する箇所を一読しておく	
	各コマにおける授業予定	斜位近視			
第4回	授業を通じての到達目標	外斜視を理解する	視能学・視能訓練学・配布資料	授業に該当する箇所を一読しておく	
	各コマにおける授業予定	外斜視概論			
第5回	授業を通じての到達目標	小児の発達を理解する	視能学・視能訓練学・配布資料	授業に該当する箇所を一読しておく	
	各コマにおける授業予定	小児の発達と斜視症例			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	小児の発達を理解する	視能学・視能訓練学・配布資料	授業に該当する箇所を一読しておく
	各コマにおける授業予定	小児の発達と斜視症例		
第7回	授業を通じての到達目標	小児の発達を理解する	視能学・視能訓練学・配布資料	授業に該当する箇所を一読しておく
	各コマにおける授業予定	小児の発達と斜視症例		
第8回	授業を通じての到達目標	小児の発達を理解する	視能学・視能訓練学・配布資料	授業に該当する箇所を一読しておく
	各コマにおける授業予定	小児の発達と斜視症例		
第9回	授業を通じての到達目標	小児の先天疾患について理解する	視能学・視能訓練学・配布資料	授業に該当する箇所を一読しておく
	各コマにおける授業予定	先天眼科疾患		
第10回	授業を通じての到達目標	小児の先天疾患について理解する	視能学・視能訓練学・配布資料	授業に該当する箇所を一読しておく
	各コマにおける授業予定	先天眼科疾患		
第11回	授業を通じての到達目標	小児の先天疾患について理解する	視能学・視能訓練学・配布資料	授業に該当する箇所を一読しておく
	各コマにおける授業予定	先天眼科疾患		
第12回	授業を通じての到達目標	小児の先天疾患について理解する	視能学・視能訓練学・配布資料	授業に該当する箇所を一読しておく
	各コマにおける授業予定	先天眼科疾患		
第13回	授業を通じての到達目標	眼振の分類を復習し確認する	視能学・視能訓練学・配布資料	授業に該当する箇所を一読しておく
	各コマにおける授業予定	眼振の病態と分類		
第14回	授業を通じての到達目標	眼振の分類を復習し確認する	視能学・視能訓練学・配布資料	授業に該当する箇所を一読しておく
	各コマにおける授業予定	眼振の病態と分類		
第15回	授業を通じての到達目標	問題を通して眼振を学び理解を深める	視能学・視能訓練学・配布資料	
	各コマにおける授業予定	眼振過去問		